



難波っ子

令和2年度 6月号
尼崎市立難波小学校
校長 難波佳代子

ピンチをチャンスに！

早、6月。新型コロナウイルス感染症対策のため、新年度も臨時休業が続いていましたが、やっと子どもたちが元気に登校してきました。子どもたちの笑顔があつての学校であると改めて感じています。2ヶ月遅れの新学期となりましたが、対策を十分にとりながら、よいスタートが切れますよう計画的に教育活動を進めていきます。

4月、難波小学校に校長として着任しましたとき、子どもたちに伝えました。「ピンチをチャンスにかえよう」と。「この世界的な危機の中、苦難で我慢の生活はピンチの毎日。でも、このような事態だからこそ、気づくこと・感じること・そして考えることがある。そして自分にできることがある。自分を成長させるチャンスである。」この2か月をチャンスにかえる生活ができたかどうかご家庭でも話してみてくださいとありがたいです。

「ピンチをチャンスにかえよう」は、本校の教育目標「**心豊かでたくましく、自ら学ぶ子どもの育成**」の実現にもつながっています。危機的な現実を見つめ、気づく・感じる・思いやる・考える**豊かな心づくり**。外出自粛だからこそ、規則正しい生活習慣・バランスのとれた食・体力向上の工夫など**たくましい体づくり**。授業ができないから、学習の時間や内容の主體的な計画と実行・興味の広がり・読書の楽しさなど**自ら学ぶ学びづくり**。子どもたち、そして、私たち教職員が今までにない現実を受け止め、自分にできることは何か・自分は今何をすべきかをしっかり考え、責任を持って行動していくことが求められています。この危機を**学校づくり**につなげていきたいと考えています。

それにしても登校時の子どもたちの笑顔でのあいさつは、私たち教職員の心をとびきり元気にしてくれますし、子どもたちも朝から元気にあいさつをすることで明るい雰囲気になっています。難波小学校の朝の風景は、間違いなくパワーアップしていくものと信じています。教職員一同、この子どもたちのためにできる最善のことは何かと、日々考えながら教育活動を行っております。今後の難波小のさらなるパワーアップをどうぞご期待ください。

さて、授業参観、学級懇談会、家庭訪問など学校行事の中止で保護者の皆さんと担任との話し合い等できていません。何か**心配事**がありましたら、どうぞ**早めに担任や学校へご連絡**ください。よりよい**解決**に向け、一緒に考えていきたいと思っております。新しい生活様式での学校再開。感染症対策に努めていますので、ご家庭でもご協力よろしくお願ひします。